

日本常民文化研究所では、1983年より所員相互の検証・批判を経た研究成果を共有するために年数回、公開研究会「神奈川大学日本常民文化研究所研究会」を開催しています。研究水準の向上を図るため、所員・研究員だけでなく所外の研究者にも報告を依頼し、毎回テーマを新たに設定しています。2014年度は、6回（通算第99回）開催されました。



写真1 第95回 会場風景



写真2 第99回 会場風景

2014年度 神奈川大学日本常民文化研究所研究会

回	講演名・講師	日時	会場
第94回	「出世する魚 ——ブリの成長段階名とその意味——」 安室 知 神奈川大学日本常民文化研究所 所員 大学院歴史民俗資料学研究科 教授	2014年5月21日(水) 17:30~19:00	横浜キャンパス9号館11室 (日本常民文化研究所)
第95回	「北日本のムダマハギ型漁船」 昆 政明 神奈川大学日本常民文化研究所 所員 外国語学部 特任教授	2014年6月18日(水) 17:30~19:00	横浜キャンパス8号館42教室
第96回	「わが国近代の住宅の住宅洋風化に関する一試論 ——上流層の住宅の動向を中心として——」 内田 青蔵 神奈川大学日本常民文化研究所 所員 工学部 教授	2014年7月16日(水) 17:30~19:00	横浜キャンパス9号館11室 (日本常民文化研究所)
第97回	「憑霊信仰の歴史と民俗 ——平安朝の病因論と治病儀法を中心として——」 酒向 伸行 御影史学研究会代表理事	2014年10月15日(水) 17:30~19:00	横浜キャンパス9号館11室 (日本常民文化研究所)
第98回	「いざなぎ流の成り立ちを考える ——祈禱・神楽・仮面——」 梅野 光興 高知県立歴史民俗資料館学芸専門員	2014年12月1日(月) 17:30~19:00	横浜キャンパス9号館11室 (日本常民文化研究所)
第99回	「折口信夫の「まれびと」論 ——グローバルからのアプローチ——」 アルフォンソ・ファレロ サラマンカ大学教授	2015年2月18日(水) 15:30~17:00	横浜キャンパス9号館11室 (日本常民文化研究所)